



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.soc.nii.ac.jp/jams2/>

日本経営システム学会 第47回全国研究発表大会のご案内

この度の東日本大震災で被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、日本経営システム学会第47回全国研究発表大会は、平成23年12月3日(土)、4日(日)に山梨学院大学で開催されます。つきましては、多くの先生方のご参加を心よりお待ち申し上げます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

記

開催日：平成23年12月3日(土)、4日(日)

開催場所：山梨学院大学 〒400-8575 山梨県甲府市酒折2-4-5 (7号館)

最寄り駅(JR中央線酒折駅、高速バス山梨学院大学前)

<http://www.ygu.ac.jp/accessmap/>

連絡先：山梨学院大学経営情報学部 金子勝一

Tel : 055-224-1337 Fax : 055-224-1384

E-Mail : shoichi@ygu.ac.jp

共催：文部科学省オープン・リサーチ・センター「明治大学経営品質科学研究所」

統一論題：「地方活性化と経営システム」

参加費：会員5,000円、非会員6,000円、学生会員3,000円(当日支払いは1,000円高)

非会員の学生は当日支払いの学生会員と同額の4,000円

懇親会費：会員5,000円、非会員6,000円、学生3,000円(当日支払いは1,000円高)

昼食：12月3日(土)および4日(日)分、各800円でご用意しますので、参加費と併せてお振り込みください(大学周辺に飲食店等はほとんどございませんのでお弁当をご利用ください)。

宿泊等：大学へのアクセスに便利な甲府駅または石和温泉駅周辺のホテルがございましたらご利用ください(JAMS NEWS2頁「宿泊のご案内」を参照の上、各自でお申込ください)。

参加申込：本JAMS NEWSに同封の振込用紙にて、11月25日(金)までに上記金額をお振り込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

■発表者の方へ(会場設備について)

すべての発表会場には備え付けのPCとプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用ください。デジタルデータ(USBフラッシュメモリー、CD-R)をお持ちください。特殊なソフトをご使用の場合は、ノートPCをお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になりますので準備に時間がかかります。

■大学院生の方へ(学生発表優秀賞について)

学生セッションでは、優秀な発表を審査して学生発表優秀賞を授与しています。大学院生であれば、正会員・学生会員に関係なく学生セッションにエントリーすれば審査の対象となります。ただし学生セッションの発表原稿は、会員の種別に関係なく2ページとなります。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■大会会場へのアクセス

- <JR>JR 中央線酒折駅下車徒歩 2 分（特急では石和温泉駅乗換）、JR 身延線善光寺駅下車徒歩 12 分 3 人で東京-甲府往復の場合は、6 枚綴りの「あずさ回数券」（かいじ号も乗車可）がお得です。
 - ・ 関西方面からのアクセス：名古屋經由（中央線）→塩尻乗換→甲府經由→酒折下車。
または新横浜（横浜線）→八王子乗換（中央線）→石和温泉駅→酒折下車。
- <高速バス>新宿駅西口高速バスターミナルから石和を経由甲府駅行バス、山梨学院大学前で下車。
 - ・ 関西方面からのアクセス：高速バス（大阪発クリスタルライナー号）。
- <車>中央自動車道の一宮御坂 IC または甲府昭和 IC から国道 20 号經由（約 30 分）。向町二交差点は右折車線があります。また、山梨学院大学への道路標識もあります。大学正門北側の駐車場をご利用いただけます。



■宿泊施設のご案内：

「宿泊のご案内」（甲府駅周辺のホテル：1泊食事なしプラン料金-オンライン予約正規料金）

施設名	宿泊料金		交通と住所・連絡先
	シングル (1名様)	ツイン (2名様)	
ホテルニューステーション http://www.nshotel.jp/	5,250円 ～	8,400円 ～	JR 甲府駅北口より徒歩 1 分 甲府市北口 1-4-15 TEL055-253-8181
サンパークホテル内藤 http://www.hotel-naito.com/	4,800円 ～	7,800円 ～	JR 甲府駅南口より徒歩約 2 分 甲府市丸の内 1-4-18 TEL 055-233-7110
東横イン甲府駅前 http://www.toyoko-inn.com/	5,980円 ～	6,930円 ～	JR 甲府駅南口より徒歩約 3 分 甲府市丸の内 2-3-2 TEL055-223-1045
東横イン甲府駅舞鶴城公園 http://www.toyoko-inn.com/	4,980円 ～	6,480円 ～	JR 甲府駅南口より徒歩 7 分 甲府市丸の内 1-13-20 TEL055-226-1045
甲府ワシントンホテルプラザ http://www.terminalhotel.co.jp/	4,700円 ～	11,000円 ～	JR 甲府駅南口より 13 分 甲府市中央 4-3-5 TEL055-232-0410

※石和温泉駅周辺には、温泉旅館・ホテルが多数ございますので、石和温泉旅館協同組合のホームページ (<http://www.isawaonsen.or.jp/>) をご確認の上、各自でお申込ください。

※甲府市の観光誘致補助を申請する予定です。大会時に宿泊証明書フォームを配布させていただきたく思っております。お手数ですが、甲府市内のホテルにお泊まりの際はどうぞご協力お願いします。

第47回 日本経営システム学会 全国研究発表大会プログラム
 (開催日:2011年12月3日(土) 4日(日)) 会場:山梨学院大学
 統一論題「地方活性化と経営システム」

【12月3日(土) 受付開始10:30 (山梨学院大学7号館1F)		B会場(一般:301教室)		C会場(一般:304教室)		D会場(学生:201教室)		E会場(学生:202教室)		F会場(学生:2階203教室)	
時間	A会場(一般:303教室) 理事会(50号館大学院棟1F会議室) 13:00~13:10 実行委員表挨拶・会長挨拶 13:10~14:30 30周年記念出版行事 出版の概要と各章の紹介	時間	11:30~12:30	時間	11:30~12:30	時間	13:00~13:10	時間	13:10~14:50	時間	11:30~12:30
14:50~15:00											
15:00~15:30	【統一論題】 経営品質科学研究委員会:秩父盆地に おける観光鉄道路線の棲み分けと 協調 * 明治大学 山下 洋史 明治大学 権 書書 明治大学 村山 賢哉	商用サイトと情報提供サイトの ユーザー満足度要因比較に関する 研究 * ハナノック 野村 剛 ハナノック 松井 卓也 大阪工業大学 藤田 弘典 大阪工業大学 村杉 健一 大阪工業大学 熊勢 豊一 立命館大学 石田 修一	ブランド・ロイヤルティを考慮した 考慮集合推定モデルの構築 * 早稲田大学 高橋 正樹 早稲田大学 鈴木 広人 早稲田大学 大野 高裕	ブランド・ロイヤルティを考慮した 考慮集合推定モデルの構築 * 早稲田大学 高橋 啓 早稲田大学 大野 高裕	オプショナル行使に連関を伴う 連続的な計画問題とそのDP解法 * 大阪大学 小出 新彰 大阪大学 奥原 浩之	住宅設備産業におけるユニバーサル ・デザインへの取り組みが企業価値に 与える影響 * 長岡技術科学大学 吉田 寛子 長岡技術科学大学 淺井 達雄 海外社会において従業員の特性が 情報セキュリティに及ぼす影響	15:00~15:20	15:20~15:40	15:40~16:00	16:00~16:30	16:10~16:30
15:30~16:00	【統一論題】 商店街再生と価値共創 * 明星大学 片野 浩一	モバイルソリューションビジネスの 研究 * 東海大学 成川 忠之	商・経営学部における情報教育の 充実 * 早稲田大学 永松 陽明 横浜国立大学 野々山隆幸	火力発電事業の価値評価:電力価格 のスパイクに伴う非完備性の考慮 * 早稲田大学 野崎 翔也 早稲田大学 高橋 啓 早稲田大学 大野 高裕	ファイナンス計画に関する 配送計画問題の解法 * 近畿大学 中森 悠介 近畿大学 松富 達夫 近畿大学 木村 有寿	中国において日本企業が考慮すべき 営業秘密管理上の留意点 * 長岡技術科学大学 才布謙道白古 長岡技術科学大学 淺井 達雄	16:00~16:10	16:10~16:30	16:30~16:50	16:50~17:10	17:10~17:50
16:00~16:10	2種類のスケジューリング改善手法を 取り入れた遺伝的アルゴリズムの 開発 * 大阪工業大学 権原 正次	特許データベースを用いた技術スピン アウトのネットワーク分析 * 東京工業大学 藤 祐司 早稲田大学 永松 陽明	経営品質科学研究部会:環境価値の 取引価格を考慮した「社会的受容性」 の行動科学的「刺激-反応」モデル * 明治大学 村山 賢哉 早稲田大学 藤 祐司 明治大学 山下 洋史	需要量の自己相関が既知である場合 の需要量予測と安全在庫量決定に ついで検討 * 東海大学 中嶋 啓 東海大学 水野 浩孝 東海大学 森山 弘海	移動体通信技術の標準化における 各社特許戦略の被引用分析による 考察 * 立命館大学 塚本 竜 立命館大学 小田 哲明	日本のスキーム経営における 多変量解析 * 愛知工業大学 鄭 偉 愛知工業大学 岡崎 一浩	16:40~17:10	17:10~17:50	17:50~	17:50~	17:50~
16:40~17:10	標準最大化モデルと満足基準最適化 モデルの特徴を組み込んだ多目的 確率線形計画問題に対する ファイアフロート * 名古屋国立大学 矢野 均	日本の資料メーカーにみる イノベーション創造のネットワーク 分析 * 東京工業大学 藤 祐司 早稲田大学 永松 陽明	経営品質科学研究部会:情報ネット ワークにおける低エネルギーと 高ファイア・エントロピーの調和モデル * 山梨学院大学 金子 勝一 明治大学 鄭 年皓 早稲田大学 藤 祐司 明治大学 山下 洋史	待ち行列応用いたシロースト・ループ ・サブライチエーションにおける在庫量 低減の検討 * 東海大学 石井 淳一 東海大学 水野 浩孝 東海大学 森山 弘海	企業間ネットワークの変化が自動車 産業に与える影響-電気自動車普及 を事例として- * 立命館大学 宮城 裕己 立命館大学 石田 修一 立命館大学 池田 順治	住宅価格の市場分析-日本、中国 および韓国の所得との相関関係- * 愛知工業大学 張 元隆 愛知工業大学 岡崎 一浩	16:50~17:10	17:10~17:30	17:30~	17:30~	17:30~
17:10~17:50				非定常状態のサブライチエー ションにおけるフルウィップ効果の分析 * 山梨学院大学 金子 勝一 明治大学 鄭 年皓 早稲田大学 藤 祐司 明治大学 山下 洋史	順序依存型投票時間考慮した 多段階多品目競争制約付き ロットサイズ決定問題の近似解法 * 東海大学 岡田 歩 東海大学 森山 弘海 東海大学 水野 浩孝	大宝律令下における算道-日本の 現代会計との比較において- のあり方について * 立命館大学 鈴木 涼介 立命館大学 石田 修一 立命館大学 石田 修一 アメニティ視点による産業集積地域 の活性化	17:50~	17:50~	17:50~	17:50~	
17:50~											
懇親会(カフェテリア「プルシアンブルー」)											

【12月4日(日)】 要付開始9:30 (山梨学院大学7号館1F)

時間	A会場(一般:303教室)	B会場(一般:301教室)	C会場(一般:304教室)	時間	D会場(学生:201教室)	E会場(学生:202教室)	F会場(学生:2階203教室)
10:00~10:30	多期間多品種非単形生産計画問題への補間探索機能を開発した粒子群最適化の適用 * 広島経済大学 堂本 絵理 大阪大学 奥原 浩之 県立広島大学 上野 信行	事業継続マネジメントにおけるRTOアプローチの重要性 * 名古屋工業大学 川口 均 * 名古屋工業大学 山下 洋史	経営品質科学研究会「エアゴン」需要予測における地域差加算モデル * 明治大学 栗原 剛 明治大学 山下 洋史	10:00~10:20	研究開発プロジェクトの評価に関する探索的研究 * 立命館大学 三橋 章男 立命館大学 石田 修一 立命館大学 岡部 博 電氣自動車時代に向けた取り組みにおける信頼構築 * 立命館大学 山本 森平 立命館大学 石田 修一 * 立命館大学 夏川 隆賢 立命館大学 小田 初明 立命館大学 石田 修一 立命館大学 玄場 公規	診病科特性および患者状態を考慮した看護必要時間の推定 * 早稲田大学 阿部 傑 早稲田大学 鈴木 広人 早稲田大学 大野 高裕 期間限定商品の影響を考慮した消費者購買行動モデル * 早稲田大学 渡辺 博之 早稲田大学 鈴木 広人 早稲田大学 大野 高裕	ROA軸を考慮したPPMの時系列分析による事業投資評価 * 青山学院大学 岩田 遼 青山学院大学 金子 雅明 青山学院大学 熊谷 敏 4レベルに重み付けした適合性フィードバック技術の重要特許検索への適用事例 * 東北大学 阿部 仁 東北大学 長平 彰夫
10:30~11:00	商品選択行動の意思決定におけるDecoy Effectの可視化 * 神戸学院大学 柴田 淳子 大阪大学 奥原 浩之 神戸学院大学 植出 省吾	港湾における重要業務を考慮した連携モデルの構築 * 名古屋工業大学 平井 拓次 * 名古屋工業大学 山下 洋史	経営品質科学研究会「エアゴン」効果の非対称性に基づく製品特性のカスタマイズモデル * 明治大学 栗原 剛 明治大学 山下 洋史	10:40~11:00	ハイブリッド車両の動燃期における細微調整の分析 * 立命館大学 夏川 隆賢 立命館大学 小田 初明 立命館大学 石田 修一 立命館大学 玄場 公規	プライベートブランドのロイヤルティの波及を考慮した消費者行動モデルの構築 * 早稲田大学 奥谷 慧 * 早稲田大学 大野 高裕	RFIDを考慮した食品在庫管理とSSCMに関する研究 * 東北大学 阿部 仁 東北大学 長平 彰夫
11:00~11:10	非線形に振動する要素が大域に結合した社会モデルにおける相互作用の設計 * 大阪大学 奥原 浩之 同志社大学 津田 博史 統計数理研究所 橋 広計 大学共同利用機関法人 北川 源四郎	人事評定における共通項目デザインによる項目プールの等化-人事評定における項目プールの開発第2報- * 明道大学 石橋 貞人	経営品質科学研究会「二者間の「情報」の非対称性」に関する概念モデル * 明治大学 山下 洋史 明治大学 夏 路 明治大学 鄭 年皓 早稲田大学 藏 嶺	休 息	次世代自動車開発動向について(特許分析からみた開発動向) * 立命館大学 大前 俊介 立命館大学 小田 初明 企業におけるCSR活動の戦略的活用に関する研究-テラス・マイニングを用いたCSR報告書の分析- * 京都工芸繊維大学 河原 結平 京都工芸繊維大学 川北 直史 立命館大学 小田 初明	ソフトウェア開発のビジネスプロセスモニタリングシステム「A-IOMS」の確立 * 青山学院大学 坂井 大剛 青山学院大学 天坂 裕郎 クラウドを中心とした執業源利用のための計画と制御の方法 * 青山学院大学 仲野 歩 青山学院大学 鈴木 貞重 青山学院大学 熊谷 敏 国立環境研究所 杉嶋 修三 エネルギーベース・人工ワークエージェントによる企業組織活動評価 * 千葉工業大学 渡邊 弘規 千葉工業大学 荻林 成章	石油化学コンビナートにおける災害時のサブライチチェーンリスクマネジメント * 名古屋工業大学 中島 朗 名古屋工業大学 渡辺 研司 高い市場シェアを保持する企業の災害リスクの抽出と評価 * 名古屋工業大学 森下 佳祐 名古屋工業大学 渡辺 研司 電力供給途絶に伴うリスク分析 * 名古屋工業大学 酒井 愛 名古屋工業大学 渡辺 研司
11:40~12:10	フレキシブル混成品種ラインのための汎用設計手続の開発Ⅱ-構造形成遺伝子と個体生存条件を変更する個体分裂アルゴリズムを用いた生産システム設計法に関する研究(第7報)- * 近畿大学 木村 有壽 近畿大学 松置 達夫 近畿大学 大谷 崇	お菓子の選び方 * 東京富士大学 田畑 智章 東京富士大学 伊波 和憲	経営品質科学研究会「コミュニケーション・ネットワークにおける低エネルギーと高エンタロピーの一因子情報路モデル」 * 明治大学 鄭 年皓 明治大学 權 書 早稲田大学 藏 嶺 明治大学 山下 洋史 神奈川大学 松丸 正延	11:10~11:30	次世代自動車開発動向について(特許分析からみた開発動向) * 立命館大学 大前 俊介 立命館大学 小田 初明 企業におけるCSR活動の戦略的活用に関する研究-テラス・マイニングを用いたCSR報告書の分析- * 京都工芸繊維大学 河原 結平 京都工芸繊維大学 川北 直史 立命館大学 小田 初明	ソフトウェア開発のビジネスプロセスモニタリングシステム「A-IOMS」の確立 * 青山学院大学 坂井 大剛 青山学院大学 天坂 裕郎 クラウドを中心とした執業源利用のための計画と制御の方法 * 青山学院大学 仲野 歩 青山学院大学 鈴木 貞重 青山学院大学 熊谷 敏 国立環境研究所 杉嶋 修三 エネルギーベース・人工ワークエージェントによる企業組織活動評価 * 千葉工業大学 渡邊 弘規 千葉工業大学 荻林 成章	石油化学コンビナートにおける災害時のサブライチチェーンリスクマネジメント * 名古屋工業大学 中島 朗 名古屋工業大学 渡辺 研司 高い市場シェアを保持する企業の災害リスクの抽出と評価 * 名古屋工業大学 森下 佳祐 名古屋工業大学 渡辺 研司 電力供給途絶に伴うリスク分析 * 名古屋工業大学 酒井 愛 名古屋工業大学 渡辺 研司
12:10~13:10				昼 食			

【12月4日(日)】午後 (山梨学院大学7号館1F)

時間 13:10~13:40	A会場(一般:303教室) ビジネスゲームにおける学習者の評価と学習モデルに関する研究 * サレジオ工業高等専門学校 小出 由起夫 福島大学 布宮 拓 福島大学 樋口 良之	B会場(一般:301教室) 外部リソースの活用によるシステム開発に関する研究 * 高知工科大学 池田 茂	C会場(一般:304教室) 韓国企業の新型品開発における不確実性低減のための開発前段階(フロントエンド)におけるマネジメントの効果に関する研究 * Achim Management of Technology Institute(韓国) 尹 喜子 東北大学 長平 彰夫 立命館大学 石田 修一	時間 13:10~13:30 13:30~13:50	D会場(学生:201教室) 経営品質科学研究会:偽ブランド浸透性のカストロロフィー・モデル * 明治大学 夏 路 明治大学 鄭 年皓 明治大学 山下 洋史 早稲田大学 藤 誠 経営品質科学研究会:情報の非対称性に関する研究 * 明治大学 夏 路 明治大学 村山 賢哉 早稲田大学 山下 洋史 早稲田大学 藤 誠 経営品質科学研究会:資源循環の5分割モデル * 明治大学 坂井 俊祐 明治大学 村山 賢哉 明治大学 権 善善 早稲田大学 山下 洋史	E会場(学生:202教室) 先行需要情報を用いた生産計画の提案 * 県立広島大学 高橋 周平 県立広島大学 上野 信行 カブライチチェーンにおける充足率を考慮した在庫補充方策 * 県立広島大学 藤原 裕也 県立広島大学 上野 信行 分枝限定法とヘビースケジューを用いた緊急発注対応型生産計画改善法の一提案 * 近畿大学 花藤 篤史 近畿大学 片岡 隆之	F会場(学生:2階203教室) 自己組織化マップを用いた配送計画問題に対する近似的解法の提案 * 千葉工業大学 榊井田 剛 千葉工業大学 白井 裕 足利工業大学 松本 直文 加工・組立作業における技術・技能伝承のための作業分析 * 千葉工業大学 王 徹 千葉工業大学 白井 裕
13:40~14:10	* 古鷹工業大学 渡辺 研司	* 明道大学 中嶋 教夫	特定保健用食品の開発プロセスにおける組織連携の研究 * 東北大学 鈴木 伸育 東北大学 長平 彰夫	13:50~14:10	経営品質科学研究会:資源循環の5分割モデル * 明治大学 坂井 俊祐 明治大学 村山 賢哉 明治大学 権 善善 早稲田大学 山下 洋史	若者の結婚観に関する調査研究 * 愛知工業大学 真 徳生 愛知工業大学 章 明樹 愛知工業大学 唐 ロモン 愛知工業大学 小田 哲久	
14:10~14:20				休憩			
14:20~14:50	一対比較法を用いたコミュニティの恒常和法で得られる選好度の推定値評価 * 愛知工業大学 山田 洋日 愛知工業大学 宇佐美貴史 愛知工業大学 寺本 和幸	TRIZ(革新的問題解決理論)による実用的なコスト削減手法の提案 * 泉精器製作所 泉 内亮 早稲田大学 澤口 学	新製品開発における初期段階での外部資源導入に関する研究 * 東北大学 真崎 真 東北大学 長平 彰夫	14:20~14:40 14:40~15:00	経営品質科学研究会:ライン優位組織における多様な「ライン」の位置づけ * 明治大学 権 善善 明治大学 村山 賢哉 明治大学 山下 洋史 経営品質科学研究会:非正規従業員による低エンゲルギー化と正規従業員による高エンゲルギー化の一因子情報路モデル * 早稲田大学 藤 誠 明治大学 山下 洋史 明治大学 西 剛広 経営品質科学研究会:平均符号長と情報量に基づく部品のコード化モデル * 早稲田大学 藤 誠 明治大学 鄭 年皓 明治大学 山下 洋史 早稲田大学 大野 高裕	オンライナーゲーム依存症に関する文献研究 * 愛知工業大学 木嶋啓太郎 愛知工業大学 張 シュン 愛知工業大学 唐 ロモン 愛知工業大学 小田 哲久 消費者心理に関する研究 -J1- クラブチームのWebサイト評価から一検討 * 愛知工業大学 盛田 智紀 愛知工業大学 章 明樹 愛知工業大学 張 シュン 愛知工業大学 小田 哲久	三宅島の現状と活性化試案 * 東京富士大学 水戸部貴雅 東京富士大学 田畑 智章 事業システム生成プロセスにおける「試行錯誤」的側面に関する理論的検討 * 早稲田大学 足代 訓史
14:50~15:20	機能定義語がアイデア数に与える影響調査 * 早稲田大学 牧野 公一 早稲田大学 澤口 学	機能定義語がアイデア数に与える影響調査 * 東京理科大学 石井 康之		15:00~15:20			

■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則(学会ホームページ <http://www.soc.nii.ac.jp/jams2/html/prerule.htm>)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前に、ぜひご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格

一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。

2. 学生会員の発表条件

学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。

3. 連名者の資格

研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。

4. 発表件数の制約

同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3件目からは1件あたり5,000円を徴収します。

5. 口頭発表者の参加費支払い

口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。

6. 参加費の返還について

既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。

7. 発表のキャンセルと無断欠席

大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

ヒューマン・リソース研究部会および文部科学省オープン・リサーチ・センター 「明治大学経営品質科学研究所」合同研究会 開催のお知らせ

開催日予定日時：2011年12月2日(金) 14:00-16:00

開催場所：山梨学院大学 40号館 2F 会議室

発表予定者：未定

連絡先(幹事)：金子 勝一(山梨学院大学) Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

サービスサイエンスによる地域活性化と経営システム研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2011年11月5日(土) 13:30-16:00

開催場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス K.G.ハブ スクエア大阪 1401 教室

http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/index.html

発表予定者：「食育について」 和田武夫氏(社団法人 札幌農学振興会)

「Multiple Criteria Decison Method about DEMATEL method」

Yao-Feng Chang 氏(関西学院大学)

連絡先(幹事)：加島智子(近畿大学) E-mail:kashima@hiro.kindai.ac.jp

研究会終了後に、懇親会を行います。準備の都合がございますので、ご参加いただけます方は10月31日(月)までに幹事の加島宛にご連絡下さいませようお願い申し上げます。



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail:keieisys@hh.ijj4u.or.jp